

Continental 
The Future in Motion



コンチネンタル 行動規範 2019

従業員各位

2019年に、当社はコンチネンタル行動規範 (Code of Conduct) を改訂しました。改訂版では、トップバリューを創造するためのコンチネンタルの価値観連携の枠組みがより一層明確に述べられています。その連携の基盤となっているのは、私たちの共通のビジョンと使命、4つの企業価値観、信頼、勝利への情熱、自律・自立、支え合い、そして行動の持続可能性です。

コンチネンタル行動規範は、当社のグローバルな企業文化になくはならない部分です。この行動規範は組織全体に適用されます。そして法律、規則、内部ガイドラインに沿った私たちの行動指針となります。この規範によって、一人一人がより一層明確、確実に自由な行動が可能になります。

私たちは公正な手段で勝利を得ます。それが当社の勝利への情熱です。違法で、非倫理的であり、無責任な行動は組織に損害を与えます。信頼が失われます。当社の成功と良い評判を傷つけます。当社は主に誠実さと信頼性を通じて、お客様、ビジネスパートナー、従業員、そしてその他すべてのステークホルダーの信頼を得ています。そのようにして初めて、私たちを含む全てのステークホルダーのための価値を創造できます。そのようにして当社は、グローバルな競争において、当社の製品、システム、サービスによって勝利を勝ち取っています。

私たちは世界全体のコンチネンタルチームで支え合いの企業価値を育成しています。当社は人権と公正な労働条件の尊重に尽力しています。いかなる差別も存在しない労働環境をつくることに努めています。それを自らの義務としています。私たちの多様性はさまざまなものの見方を可能にしています。それはイノベーションを生み出す力の源になります。それらによって私たちの能力が高まり、結束力が強まります。

権利と法律の尊重は自明のことです。持続可能で責任のある行動こそが、私たちに将来性をもたらすのです。そのため当社は資源を大切に、気候と環境の保護を推進しています。私たちはステークホルダーと社会に対する責任を果たしていきます。このことは私たち一人一人にあてはまります。トップバリューを創造するためのバリュー連携では、誰もが自分の行動と態度に責任を負っています。私たちは共に健全で成功する組織と健全な世界へ大きな貢献を果たすつもりです。

質問や意見がある場合はコンプライアンス部にご連絡ください。コンプライアンス部は公正な勝利のための信頼できるあなたのパートナーです。公正な勝利が重要なのです！

コンチネンタルAG 取締役会



Hans-Jürgen Duensing

Dr. Ariane Reinhart

Frank Jourdan

Dr. Elmar Degenhart

Helmut Matschi

Christian Kötz

Nikolai Setzer

Wolfgang Schäfer

Andreas Wolf

I. 前書き

コンチネンタルは誠実さと清廉潔白さを社是としています。

当グループのビジョンとミッションにあるようにコンチネンタルは社会における役割とそれに伴う持続可能な発展に積極的に貢献する責任を認識しています。当グループの価値(BASICS)である「信頼、勝利への情熱、自律・自立、支え合い」が、当グループのすべてのステークホルダーおよび私たちが事業を行っている社会のために持続可能な価値を生み出す助けとなると確信しています。コンチネンタルにとって持続可能で責任のある行いとは、従業員、パートナー、サプライヤー、顧客および社会に対する責任を果たす一方で、法規を順守し、資源を大切に、気候・環境保護を促すことを意味します。私たちは国連の持続可能な開発目標 (UN Sustainable Development Goals) の実現を強く支持します。当グループは国連のグローバルコンパクトに賛同し、そこに含まれる人権、労働基準、環境保護および腐敗防止に関する10原則を支持します。

法的文化的な要件は世界市場で様々であることを理解しています。この行動規範(以下、「コンチネンタル行動規範」)では、BASICに加えて、コンチネンタルの世界中の活動の拘束力ある基礎として機能する重要な規範を確認しています。

コンチネンタル行動規範は、各従業員、管理職、上級役員者、役員がそれぞれの行動と態度に責任を負うことを旨とし、日常業務における日々の行動の指針を提供することを目的としています。また、この行動規範は、私たちの企業活動のための倫理的目標と原則、およびどのように皆で一緒に取り組んでいくかを概説しています。

コンチネンタルは、必要な場合、この行動規範を改訂します。改定はグループ内で周知さ

れ、有効バージョンはウェブサイトおよびイントラネットで公開されます。

II. ルール、説明および例

コンチネンタル行動規範は、まず私たちが守るべきルールを示し、その後その説明と相応する例を示します。説明と例は完全なものではなく、理解の助けとなるように示されているものです。

1. 適用

ルール:

コンチネンタル行動規範は、コンチネンタルAGおよび、コンチネンタルグループの会社が支配権を持つ少数持ち分会社を含む子会社すべて(以下、まとめて「コンチネンタル」または「コンチネンタルグループ」といいます)において有効です。

コンチネンタル行動規範は、すべての従業員、管理職、上級役員者、役員に適用されま(以下、これらの者を適宜「私たち(の)」または「あなた(の)」といいます)。

さらに、「コンチネンタルルール」という概念は、「ハウス・オブ・ルールズ」の定義に従って承認または公開されたすべてのグループ内の各レベルのポリシー、マニュアル、基準、指示をカバーします(Continental at a Glance > Guidance and Rules> All Continental Rules)。原則および指示は個別に保存されています。

説明:

コンチネンタル行動規範は、形態、本店または事業活動の本拠地、拠点にかかわらずコンチネンタルグループのすべての法人に適用されます。また、これらの法人のすべての社員に、その地位や役割、業務レベルにかかわ

らず有効であり、さらにこれらの法人の機関の構成員にも適用されます。

例:

コンチネンタル行動規範は、例えばContinental Automotive GmbH (ドイツ)、Continental Automotive Czech Republic s.r.o. (チェコ)、Continental Tyres Ltd. (英国)、Continental Tyre South Africa (Pty.) Ltd. (南アフリカ)、Continental Tire the Americas, LLC (米国)、Continental Automotive Corporation (連雲港) Co., Ltd. (中国)、Benecke-Kaliko AG (ドイツ)、Elektrobit Automotive GmbH (ドイツ)、およびそれらの全従業員および機関の構成員に適用されます。

2. コンチネンタル行動規範の順守

ルール:

私たちはコンチネンタル行動規範の順守にコミットし、そのルールを拘束力があり、日々の業務に必須の要素とされていることを認識しています。コンチネンタル行動規範のいかなる違反も許されません(「ゼロトレランス」)。

コンチネンタル行動規範の違反に当たると合理的に考えられる行動には何人も関与すべきではありません。

コンチネンタル行動規範に違反する行動は、現地の法違反に当たる場合もあります。行動規範または現行法を順守しない結果、懲戒解雇を含む懲戒処分になる場合があります。

説明:

コンチネンタル行動規範のルールは、発生する可能性のあるすべての問題をカバーすることはできません。それらのルールは、あなたの日々の業務におけるガイドラインとして役立つ拘束力のある基本原則の大綱を述べるものです。

コンチネンタル行動規範の適用に関連して疑問が生じた、または不明な点が残る場合、適切な判断と良識に基づいて行動することがあなたの義務です。コンチネンタル行動規範の内容について、あなたの上司、人事部、法務部、コンプライアンス部または担当のコンプライアンス・コーディネーターに相談できます。疑問が生じた場合に相談すべき部署の連絡先は、コンチネンタルのイントラネットページに掲載されています。

3. 私たちの行動と態度に対する責任

ルール:

私たちは自分たちの行動や態度に個人として責任を負い、コンチネンタルに影響するすべての事項について適切に判断します。

説明:

上司から受けた指示に関して、疑念がある場合、またはおかしいかも知れないと思われる場合は、人事部、法務部またはコンプライアンス部に問い合わせ、当該指示がコンチネンタル行動規範またはその他のコンチネンタルのルールや原則などに適合しているか判断してもらうことができます。

4. 法律、規制、グループ内ルール、基準、指示の順守

ルール:

私たちは事業を行うすべての国の法および規制を順守します。さらにすべてのグループ内のルール、ガイドラインおよび指示に従います。

説明:

D適用法および規制の順守は義務です。そのような法や規制は国によって異なる場合があるため、それらを個別にこのコンチネンタル行動規範にリストアップすることは不可能です。



適用法および規制の違反、その結果としてのコンチネンタル行動規範違反は、刑事罰、罰金、コンチネンタルの評判の悪化の他、個人的な制裁をもたらすこともあります。

ある特定の行動が許容されるものかどうかについて疑問または不安がある場合は、法務部またはコンプライアンス部に相談してください。また、グループ内のガイドラインやポリシーに関することであれば、その担当部署に問い合わせてください。

コンチネンタルルールの例：

コンチネンタルルールは、例えば、以下に関するポリシーやマニュアルを含みます：

- ▶ 署名権限者
- ▶ 投資
- ▶ 書類保管
- ▶ 基本内規
- ▶ 製品完全性プロダクト・インテグリティ
- ▶ 情報セキュリティ

例1：

あなたはキー用プラスチックケースの納品に関する契約をあるサプライヤーと締結しようとしています。交渉は非常に難航し、長引いています。顧客から指定された完成品の納期はもう2か月後に迫っています。納期を守るように、あなたはコンチネンタルの署名・承認プロセスを迂回して、自分で供給契約に署名することを考えます。

望ましい行動：

期限が差し迫っていたとしても、現行のコンチネンタルルールを順守しなければなりません。社内ルールである「Sign-off authority and External Representation (署名権限と社外代表権) (従前は「P 20.1」と呼ばれていました) は、すべての契約に関して得るべき承認について規定しています。常に「フォー・アイ・プリンシプル」を守ってください。

例2：

あなたは、コンチネンタルの設備の1つで安全基準が満たされていないと思っています。あなたは何をすべきですか？

望ましい行動：

該当する基準の実施を担当する部署、例えば環境・安全・健康 (ESH) 担当者、品質管理部または人事部などに、事案を審査するために連絡を取ります。

5. 人権と公正な労働条件の尊重

ルール：

企業として、そして個人として私たちは人権と公正な労働条件を尊重する責任を負います。私たちは同僚、従業員、未来の従業員、サプライヤー、顧客、その他すべての業務上関係する人々に公正かつ敬意を持って接することで、人権と公正な労働条件の尊重に積極的に貢献します。とりわけ国際労働機関 (ILO) の国際的に承認された基準は、私たちの業務の指針となります。これには少なくとも次のことが含まれます：全従業員は結社の自由および選ばれた代表者に自身の利益を代表してもらう権利を有します。私たちはいかなる形態の児童労働や強制労働も断固拒否します。また、いかなる形態のハラスメントや物理的・心理的虐待も容認しません。私たちは、性別、年齢、人種、肌の色、社会的または民族的素性、国籍、性的指向、宗教的または政治的信念およびその他の法的に保護された特性に基づくいかなる差別もない労働環境の実現に一丸となって努めます。そのために不適切な行動を積極的、建設的に話題にし、問題の解決を共同で図ります。あなたが不適切な行為が行われているという感覚を持っている場合は、現地の人事部またはコンプライアンス部に連絡してください。私たちは世界中の従業員がグループにもたらす多様性に誇りを持ちます。私たちは性別、文化あるいは宗教などによって特徴づけられる多様性を、様々な視点の提供を通じ、イノベーションやパフォーマンスのために最

大限活用します。その際、当グループが署名した国連の「Women's Empowerment Principles (女性の社会進出原則)」に従って、すべての国および地域の女性の経済活動への完全参加を促進し、それによって私たちが事業展開する社会を強化します。

説明:

人権、公正な労働条件および相互尊重とは、コンチネンタルにとってグループの企業価値である「支え合い」を象徴します。人権と公正な労働条件の尊重への尽力が私たちのイノベーション力、パフォーマンス、そして団結を強化し、顧客やサプライヤーその他のステークホルダーとの関係を強固にし、私たちの市場および地域における経済発展を促進することを確信しています。私たちが活動している国の文化的または法的環境にかかわらず、全従業員が階級を超えて信頼できる安全な労働環境を作るために積極的に貢献すべきです。このルールはグループの全従業員そして全プロセスにおいて適用されます。疑念または何か発案がありましたら、担当の人事部またはコンプライアンス部に連絡してください。

例1:

セールス部ではセールス・マネージャーを探しています。あなたはセールス業務は「男の仕事」だという考えを持っており、セールス部長のポストには男性の応募者のみを考慮しようと考えています。

望ましい行動:

男性応募者のみを探することも、女性応募者のエントリーを性別を理由に拒絶することも、性別による差別に該当するため、どちらも容認されません。あなたの候補者探しは、応募者の資格や能力・経験およびポストの必須の要求をどれだけ満たしているかという基準に基づいていなければならない、またそれは応募者の性別とは無関係でなければなりません。

例2:

あなたは、同僚の一人が定期的に上司から仕事の質が悪いと批判されていることを知りました。3週間前から、その上司がみんなに聞こえるほどその同僚を怒鳴りつけ、仕事をまともにするには足りすぎだ、というような発言で侮辱しています。

望ましい行動:

自分の仕事に対するフィードバックは、コンチネンタルの全従業員の個人の成長のために重要です。しかしそれは常に建設的で人を尊重する形で行われるべきです。この例のような行動は口頭による虐待（「いじめ」）ないし心理的暴力として見なされ、この上司には懲戒処分に限らず刑事罰が課される可能性があります。このような事案を見つけたら、人事部に知らせるか、いつでもコンプライアンスおよび腐敗防止ホットラインに連絡してください。匿名でも構いません。

例3:

あなたは、あなたの工場と取引のあるサプライヤーが生産施設の1つで児童労働を行っているという噂を聞きました。

望ましい行動:

担当の調達部に知らせるか、コンプライアンスおよび腐敗防止ホットラインに通報してください。取り敢えず無罪推定が成り立ちますが、その件は詳しく調査するべきです。私たちはグループ内の業務であろうと、サプライチェーンの中であろうといかなる児童労働も容認しません。児童労働が確認された場合は、当該のサプライヤーとの取引関係を見直す必要があります。

6. 健康、安全、環境およびプロダクト・インテグリティ

ルール:

安全と健康保護は、私たちの責任と企業活動の重要な要素です。私たちは、安全と健康保護のための措置を講じ、関連規制と作業手順を順守し、法的に要求される安全具を使用する義務があります。

環境保護は当グループの企業方針の不可欠な要素です。私たちにあって、経済と環境は相互に対立するものではありません。それらはコンチネンタルの持続可能な価値創造の土台を形成しています。私たちは安全な製品を開発・製造することにコミットします。当グループのプロセスと製品で私たちは持続可能な資源の扱いや環境保護および気候保護に重要な貢献をします。私たちは当社製品の製造、品質、性能を環境適合性の観点から持続的に調整し、エネルギー、水、原材料の消費を減らすことで資源を節約する努力をします。

全管理職および従業員が労働、安全および環境保護 (ESH) の基準を順守することを義務づけられています。あなたの職場においてこれらのトピックに関する質問あるいは意見がありましたら、直属の上司または現地のESHマネージャーあるいは人事部に問い合わせてください。

例:

あなたは作業中にヘルメットと安全靴を着用することを義務付けられています。ある日作業場に到着した時に安全靴を履くのを忘れたことに気が付きます。そこであなたは別の建物の中にある脱衣スペースに戻って安全靴を履くべきか考えます。

望ましい行動:

安全規則とコンチネンタル行動規範を順守し、職務に応じて指定された保護着を着用することは全従業員に求められています。この例では、あなたは当然安全靴を取りに行

き、作業を開始する前にそれを履くべきです。

7. 誠実な事業活動

ルール:

私たちは当グループの顧客、サプライヤー、販売代理店と公正で誠実な付き合いをします。自社の利益を追求する場合の競合他社に対しても同様です。私たちは競合他社やその製品に関して根拠のない噂を広めること、虚偽の説明をすること、あるいは競合他社に損害を与えることを目的とする不公正な活動に従事しません。

8. 競争法の順守

ルール:

私たちは独占、不正競争、貿易規制、不当な取引制限、競合他社・顧客との関係などに関わる法規を含む適用されるすべての競争法を順守します。私たちは、競争法違反が契約の無効や刑事罰、罰金、グループの評判の悪化を招くということを自覚します。ある特定の状況が競争法に適合しているかどうか疑念がある場合は、必ず即座にコンプライアンス部に相談してください。

説明:

他企業のようにコンチネンタルも事業を拡大し、市場で最も成功している企業になることを目指しています。しかし、それは法に則って行われなければなりません。競争法は、自由で公正な競争を保護し、消費者の最善の利益を確保することを目的としています。

例1:

あなたは展示会で競合他社に移った元同僚に偶然会います。あなたは思い出にふけりますが、元同僚は突然、コンチネンタルは原料価格高騰を背景に特定の製品の価格を調整

するのかどうか聞いてきます。あなたはどのように応えますか？

望ましい行動:

あなたは会話を終了し、そのような話題について競合他社と話すことは許されていないことを明確に伝えます。あなたはいかなる状況であっても、営業的に微妙な情報を競合他社と交換することになるような会話で、このようなあるいは類似する問題に関する情報または回答を与えてはなりません。コンプライアンス部に知らせてください。

例2:

あなたはコンチネンタルと近い事業分野にいるお客様（自動車業界）から電話を受けます。彼はコンチネンタルがどのようにサプライヤーを評価するか聞いてきます。あなたはどのように応えますか？

望ましい行動:

あなたはそのお客様にその件に関しては何もご案内できないと説明します。この問い合わせは顧客からのものではありませんが、当グループは当該分野で事業を行っているため、需要側にとって私たちが競合社である可能性が高いのです。確信が持てないときはコンプライアンス部に相談してください。

詳細は、コンチネンタルマニュアル「Antitrust Compliance」（イントラネットページ: Continental at a Glance > Guidance and Rules > Compliance > Compliance main page – get the full information > Compliance Handbook & Guidances > Antitrust > Corporate Manual Antitrust）を参照してください。

9. 腐敗防止

ルール:

私たちの取引関係は清廉潔白さを旨としており、外国における贈収賄を対象とする法規制を含む、適用されるすべての腐敗防止法規制を厳守します。

私たちは、顧客、サプライヤーおよびステークホルダーとポジティブで協力的な関係を築く努力をします。招待や小さなプレゼントは関係を強めますが、そうしたものを取引関係や意思決定に不正に影響を及ぼすために利用することはありません。

私たちはいかなる形態の汚職、贈賄、盗難、横領、ゆすりあるいは不法な支払も拒絶し、これらを容認しません。私たちは、意思決定過程に違法な影響力を行使することを目的として、いかなる違法な支払いもその他の違法な優遇措置も個人、企業、国際機構または公共機関に提供しません。

私たちは、コンチネンタルの事業に関連するビジネスチャンスと引き換えに、いかなる賄賂、不法な支払、報酬、キックバック、インセンティブ、多大な贈り物、接待やイベントへの招待、融通またはその他の価値ある心遣いを提示したり、与えたり、要求したり、受け取ったりしません。

腐敗防止法違反は契約の無効化、刑事罰、罰金を招く結果となる可能性があります。どのような形でも汚職に関係することは、コンチネンタルを害します。

説明:

汚職・腐敗とは、ある人物に公にまたは個人から委託されている権限あるいは信用を与えられている者が、不正の利益の約束や受領に対して、その権限を行使し、乱用することで生じます。

インセンティブ、贈り物、心づけのやり取りはビジネスの日常につきものかも知れません。よくあるものに食事やイベントへの招待が挙げられます。そのような贈物の許容性について、および典型的な腐敗防止関連のトピックの詳細は、コンチネンタル腐敗防止方針を参照してください（イントラネットページ: Continental at a Glance > Guidance and Rules > Compliance > Compliance main page – get the full information >



Compliance Handbook & Guidances > Corruption Prevention > Corporate Policy Anti-Corruption) を参照してください。

しかし、贈答に関する上述のルールは、コンチネンタルまたはその従業員が立法府、政府の政策や実務に関して、立法者、政府機関、官公庁について意見を表明することを阻害するものではありません。

例1:

あなたはOEMへにタイヤを納入するための見積書を提出するよう求められました。あなたは、競合他社も同様に見積書の提出を求められたことに気づきます。あなたは、これらの競合他社の方がいい値段を示すため、OEMから選ばれるだろうと推測します。そこでOEMの調達部スタッフとその家族をスポーツイベントに招待し、そのための交通費・宿泊費も持つことで、彼らにコンチネンタルのオファーを選ぶ個人的な理由を与えることを考えます。

望ましい行動:

そのような招待はOEM意思決定過程へ影響を及ぼすことであると見られるに値する十分な理由があるため、腐敗とみなされる可能性が高いです。そのような招待はしてはなりません。コンチネンタル腐敗防止ガイドラインを読んでください。

例2:

コンチネンタルはA国でタイヤ工場新設を計画しています。その新製造設備の建物のために同国の役所から複数の許認可を得る必要があります。すでに何か月もそのための書類を待った後で、あなたは、あなたの申請を処理している役所の担当者にインセンティブを与えることで認可手続きを早めることができず、ないものか考えます。

望ましい行動:

たとえあなたが許認可を得る法的な権利があったとしても、そのような認可手続きへの影響力の行使の試みは大抵の国の法律で汚

職と見なされます。そればかりか、それはコンチネンタル腐敗防止ガイドラインの明らかな違反です。このため、あなたはそのような考えを捨て、コンチネンタル腐敗防止ガイドラインをよく読んで理解してください。政府機関のスタッフなどの公職にある人物へのプレゼントや好意は、コンプライアンス部の最上部による厳格な評価および内部精査を受けなければならないということを忘れないでください。公職にある人物との付き合い方に確信が持てない場合は、コンプライアンス部に問い合わせてください。

例3:

あなたは調達部に属しています。交渉中のエージェントがあなたに「特別なビジネス」を提案します。それは彼に対し特定のサービスを彼の競合相手の提供する価格よりも高い価格で発注することだといっています。彼の提示価格と競合相手の提示価格との差額は、ケイマン諸島にある銀行のあなただけがアクセスできる匿名口座に振り込まれるという話です。あなたは疑問を持ち、どのようにこの提案に反応すればいいのか迷っています。

望ましい行動:

この「特別なビジネス」を断り、そのような事業活動は法に違反しているかもしれませんし、コンチネンタル行動規範の明らかな違反であると説明してください。さらに、この提案について即座に直属の上司、法務部、コンプライアンス部または内部監査部に知らせてください。

例4:

あなたはセールス部に働いています。市場にある様々な競合製品のため、あなたがセールスを行っている製品がなかなか売れません。ある顧客が、コンチネンタルが販売しようとしている製品の価格を割引するように提案します。希望割引額はあなたが許容できる範囲内です。彼はさらに、通常価格と割引価格との差額を彼とあなたで分け合うことを提案します。彼はあなたに契約のたびにあなた

の取り分を現金で渡すといえます。あなたは何をすべきですか？

望ましい行動:

あなたは彼の申し出を断った上、そのような事業活動は違法であって、適用法令に反し、かつ、明らかなコンチネンタル行動規範の違反であると説明してください。さらに、この提案について即座にあなたの上司、法務部、コンプライアンス部または内部監査部に報告してください。

10. マネーロンダリング対策

ルール:

コンチネンタルは国際的にも適用される国内の資金洗浄対策法に基づく義務を課されています。このため、当グループのすべての法人は疑問のあるまたは怪しげな取引および支払いを審査し、取引関係を監視する必要があります。

説明:

資金洗浄とは、脱税などの犯罪行為による利益を合法的に見える資産に変換することです。資金洗浄の観点からすると、支払が顧客自身ではなく、第三者から行われる場合にリスクが高まります。

例:

あなたはA国の顧客と取引をしています。支払プロセス中にその顧客は特に理由もなく、B国の第三者がその費用を持つと説明します。あなたはこれを受け入れますか？

望ましい行動:

コンチネンタルに所属する私たちは、原則的に第三者からの支払は受け付けません。特に顧客や第三者がリスクの高い国に拠点を持っている場合は要注意です。法務部またはコンプライアンス部に相談してください。もし第三者からの支払を既に受容してしまった場合は、振替人へ返金予定の勘定に留め、受取金として処理しないようにします。

11. 利益相反

ルール:

コンチネンタルの最善の利益を考えて行動すべき際に、私たちの個人的な利益や考えは、いかなる形でも判断力に影響を及ぼしてはいけません。

このため、私たちは個人の利益とコンチネンタルの事業利益の間に相反関係が生じるような活動や状況避けます。利益相反が生じる可能性がある場合は、上司や法務部または人事部にそれを知らせてください。

説明:

コンチネンタルは、社員が職務外で個人的に活動する権利を、コンチネンタルの利益に相反しない、もしくはコンチネンタルやその企業イメージにネガティブな影響を与えない限り、尊重します。このため、コンチネンタルの利益と矛盾する、あるいはあなたの雇用関係においてコンチネンタルの最善の利益を考える義務を完全に果たすためのあなたの能力を害する可能性のあるような、社外の事業上、もしくは金融上の利益、または関係を直接・間接を問わず持たないようにしてください。

下記の場合は、利益相反を招くおそれがあります:

- ▶ あなたがコンチネンタルでの雇用関係の他に、別の会社でも雇用関係を持ち、特にその別会社がコンチネンタルの競合相手、顧客またはサプライヤーである場合（あるいは近く競合相手、顧客またはサプライヤーになり得る会社である場合）
- ▶ あなたが、あなたの親戚が株を所有している、経営に参画している、あるいは別の形でかなりの利害関係を持っている会社と取引関係を持っている場合
- ▶ あなたがコンチネンタルのサプライヤーまたは顧客である会社に相当の利害関係を



持っている、あるいはその会社の経営に参画している場合

- ▶ あなたが、コンチネンタルが購入した資材、設備または原材料で取引または投機する場合、あるいはコンチネンタルが販売した製品で自分自身のための取引をする場合
- ▶ コンチネンタルがサービス、資材、設備あるいは原材料を購入するあるいはコンチネンタルと取引関係にある顧客または個人や会社からお金を借りる場合。

上述のリストはほんの数例に過ぎません。

例1:
コンチネンタルは新しいサプライヤーと契約しようとしています。新しい業者として選ばれた会社は、あなたの兄弟が経営しています。

望ましい行動:

状況によってはあなたの兄弟の会社との契約はコンチネンタルにとって問題ない場合もあります。あなたの上司や調達部に対してあなたの親戚関係を明らかにし、あなた自身が入札プロセスおよびそれに伴う意思決定に関わらないように措置を講じてください。確信が持てない時は、法務部またはコンプライアンス部に相談してください。

例2:

あなたは、コンチネンタルの業者のうちの1社から納入された部品が不良品であると判断します。保証期間がまだ終了していないことを知っています。その業者はあなたの姉妹が所有しているので、あなたはこの不良を直させないことにしようかと考えます。

望ましい行動:

保証の請求に関する意思決定にあなたは関わらないようにしてください。あなたの姉妹の会社と契約する以前にあなたとの関係が上司および関連部署に明らかにされるべき

でした。確信が持てない時は、法務部またはコンプライアンス部に連絡してください。

12. コンチネンタルの会社資産の利用

ルール:

私たちはコンチネンタルの会社資産を相応の慎重さと責任を持って扱います。現地コンチネンタルルールで別途の規定がない限りにおいて、コンチネンタルの会社資産は事業活動の枠内でのみ利用します。

説明:

コンチネンタルの会社資産には、コンチネンタルが製造した製品や製造設備、事務用品、工具、機械設備、車両などの有形資産およびノウハウや知的財産などの無形資産が含まれます。

13. データ保護とサイバーセキュリティ

ルール:

私たちはデータ保護とサイバーセキュリティを目的とするすべての適用される法規制およびコンチネンタルのルール、ガイドラインおよび指示を順守します。

説明:

サイバーセキュリティ保護措置を無視すると、データ喪失、秘密情報や営業機密の洩れ、個人情報の盗難または悪用などの重大な結果を招く恐れがあります。このため、データ保護に関する質問がある場合は、コンチネンタルのデータ保護およびサイバーセキュリティ担当者あるいは人事部に問い合わせてください。

14. 秘密情報と知的財産

ルール:

秘密の企業情報や営業機密（「秘密情報」）の保護は、コンチネンタルの利益と成功のために不可欠です。このため私たちは、業務上得られた秘密情報をすべて極秘に扱い、悪用せず、また同僚あるいは第三者に開示しないように措置を講じる責任があります。

私たちは秘密情報の不正使用あるいは開示をした場合、懲戒解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があり、また、たとえそのような秘密開示によって個人的に利益を得ていない場合であってもそのような処分を受けることがあることを自覚します。私たちがコンチネンタルを退職する場合、秘密情報を開示または使用せず、このような秘密情報を含む所有物は速やかにコンチネンタルに返却します。

さらに、私たちはサプライヤーや顧客その他のステークホルダーの秘密情報を尊重し、それらを必ず現行法や契約上の義務に準拠して利用します。

説明:

コンチネンタルの秘密企業情報には契約条件、あらゆる種類の事業・商業・金融資産および知的財産、顧客情報あるいは技術情報、および取引相手と取引関係の枠内で、あるいは製品の性能、開発、マーケティング、販売、製造または普及のために開示されたデータで、公開されている情報源から獲得できるものではないものなどを含むすべての情報およびデータが含まれます。それにはまた、従業員、顧客、コスト、価格表、売り上げデータ、営業ガイドライン、報告書、年次報告書、給料、事業活動などに関する情報も含まれます。秘密企業情報は、いかなる形でも、口頭、書面、電子的のいずれであっても開示することは許されません。

例1:

あなたは数年来サプライヤーAと取引関係に

あります。その製品品質にずっと満足できなかったため、サプライヤーAとの契約を終了し、同じ製品についての契約をより安い価格で提供するサプライヤーBと契約することを決定します。サプライヤーBは重大な品質の問題を解決できなかったため、あなたがサプライヤーAから受け取った非公開の技術仕様を見せて欲しいとあなたに頼みます。あなたの顧客はその品質問題の早急な解決を求めています。あなたはサプライヤーBの頼みを受け入れるべきかどうか決められません。

望ましい行動:

その技術仕様がサプライヤーAの秘密情報に該当する場合、あなたがこの情報をサプライヤーBに開示あるいはなんらかの別の形で共有することは許されません。その技術仕様が実際に機密情報であるかどうかは、コンチネンタルとサプライヤーAの間で交わされた契約による合意、およびあなたがコンチネンタルと締結した秘密保持契約書によって決まります。例えばコンチネンタルはサプライヤーAと秘密保持契約を締結した可能性もありますし、サプライヤーAとの契約の中に、そのような情報の開示を禁じる秘密保持条項が含まれているか可能性もあります。

さらに、その技術仕様の利用が、著作権または特許権による制限などの別の理由で禁じられているかどうか調査する必要があります。

例2:

コンチネンタルは、コンチネンタルの潜在顧客が実施しているのオンライン競争入札に参加している競合会社の入札情報を、技術的なエラーが元で間違えて受け取ってしまいます。あなたはそのファイルを開けるべきかどうか迷います。

望ましい行動:

ファイルを開かず、またそれを別の形で利用したりしないでください。送信者にそれを返却してください。

例3:

あなたは出張中にラップトップで仕事をします。飛行機の中で突然あなたの隣の席の人が、あなたがしていることに興味を示し、スクリーンをじっくりと観察し、メモを取り始めたことに気づきます。

望ましい行動:

ラップトップでの作業を直ちに止め、人目のない環境で作業をしてください。

15. 輸出入規定

ルール:

私たちは、制裁措置や通商停止を含むすべての輸出入法および、その他の法規制や政府の命令・政令あるいはコンチネンタルによる商品・技術の伝達または発送を規律しているコンチネンタル役員会の全ガイドラインを含むガイドラインを順守する義務を負います。

説明:

通商停止やその他の制限によってコンチネンタルの製品、ソフトウェアまたは技術が特定の国に発送または伝達できない場合があります。許認可の必要がある場合は、そのような許認可を得るための輸出審査を通過する必要があります。

輸出入規定が適用されるかどうか不明または疑問がある場合は、その事案を輸出審査あるいは関税を担当する部署または担当者と検討する必要があります。

例1:

ある顧客があなたに接触し、輸出制限のかがかかっている国に拠点を持つ新規顧客に製品を納入するように依頼します。あなたはその顧客の依頼を受けられるかまたは受けるべきか迷っています。

望ましい行動:

輸出管理局にこの依頼の扱い方について問い合わせてください。納入ができるかどうかは様々な要因に左右されます。例えば、商品の発送先である国や、輸出する製品、および製品の使用目的や使用者などの要因です。

例2:

あなたは米国に拠点を置くコンチネンタル企業で働いており、製品を米国からイスラエルとキューバに納入しようと思っていますが、それが可能かどうか分かりません。あなたは何をすべきですか？

望ましい行動:

あなたは直接的または間接的に、注意を要する国と関係のある事業を行う前に、輸出管理局に相談しなければなりません。

例3:

あなたはレーゲンスブルクで働いており、非EU国で行われる会議の準備をしています。プレゼンテーション目的で生産資材のサンプルを持ち込むことを計画しています。生産資材はどちらかというと小型のため、手荷物に入れて運ぶことを考えます。あなたはどうしますか？

望ましい行動:

上述のようないわゆる「ハンドキャリー」シナリオは関税・租税回避のリスクがありことに注意してください。輸出入するどのような資材でも正しく関税を課し、輸出管理局の審査を通過する必要があります。輸入の場合、納入品をハンドキャリーで運送はいわゆるグリーン経路（訳注：航空の税関で課税対象物がない人のための通路のこと）で税関を通過してはいけません。出張前に行き先国の関連するすべての輸出入規程（輸出管理を含む）について調べ、担当の関税部または輸出管理局に通知することを徹底してください。また、すべての（輸出入関連の）必要な文書を準備し、入国地点で手元にあることも徹底してください。以上の説明はオンボード・クーリエについても当てはまります。

16. 税法コンプライアンス

ルール:

私たちは納税に関する義務を果たす社会的責任を自覚し、国内外の税法の順守をはっきりと明言します。私たちは税金を正しく納めることおよび税務当局に協力する義務を果たすことを約束します。

説明:

当グループの国際的な事業展開や新規市場開発の際には多くの税法に従う必要があります。税法順守は顧客や金融当局および一般社会との信頼を構築してくれます。不正があると、コンチネンタルグループに多大な金銭的損害を与えるばかりか、重大なイメージ損害を招く恐れがあり、またその責任を負う社員は相応の処分を受ける可能性もあります。

例:

あなたは法令に基づく財務諸表に、間接経費（整備費用）や製造費などの支払の記帳を担当しています。あるプロジェクトが会計年度初めに特定の管理指標を超えました。この理由からあなたは、ある支出が明らかに投資であり、そのため資産計上される製造費として計上しなければならないにもかかわらず、それを整備費として計上するように指示を受けます。

望ましい行動:

法令に従って支出を計上してください。すべての取引は商法および税法に従って正しく会計報告されなければいけません。会計記録は税務申告の基礎になるからです。このため、会計事務の間違ひは不正確な税務申告となり、会社にとって税法上深刻な事態を招くおそれがあります。

III. 行動規範に対する違反行為の報告と開示の保護

コンチネンタルは、誠実に、信頼をもって、かつ報復措置のおそれなどなくコンプライアンスに関する疑念を報告するよう全社員に促します。

当グループは、コンチネンタル行動規範のルールに対する違反の未遂、実際の違反、あるいは違反が疑われる行為についての正当な疑念を誠実に報告した人に対するいかなる報復、差別あるいは懲戒処分も容認しません。

コンチネンタル行動規範の違反は、コンチネンタルのコンプライアンスおよび腐敗防止ホットラインを通じて報告することができます。

コンチネンタルはすべての報告を真剣に取り扱います。私たちは匿名を希望する人物の素性を恒久的に保護します。私たちはすべての報告について取り組みます。

コンプライアンスおよび腐敗防止ホットラインの連絡先:

国際電話番号

0049 (0) 1802 38 44 27

インターネットリンク:

<https://continental.integrityplatform.org>



Continental Aktiengesellschaft

Vahrenwalder Str. 9, D-30165 Hannover

www.continental-corporation.com

For all its subsidiaries

Photos

Nikolaj Georgiew, Hannover (Cover)

Continental AG (Page 3)

Getty Images (Page 11), AdobeStock (Page 6, 14 & 19)